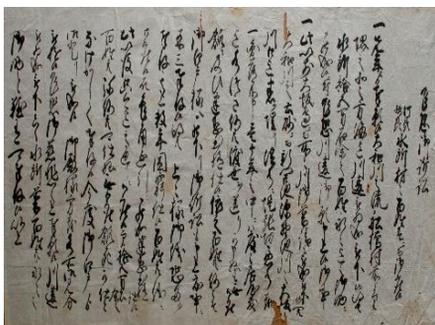


大和川の洪水と付け替え運動



堤切所之覚（貞享4年・1687、中家文書）



大和川付け替嘆願書（貞享4年・1687、中家文書）



【写真・図は柏原市立歴史資料館提供】

付け替え前の大和川

講師： 安村 俊史さん（柏原市立歴史資料館 特別館長）

会場： 大阪府立中央図書館 2階多目的室

定員： 70名（事前一括申込、多数抽選、受講料無料）

時間： 14時から15時30分（開場13時30分）



大阪平野を北へ流れていた大和川は、たびたび洪水をおこしていました。洪水に苦しむ人々は、何度も付け替えを願い出ましたが認められず、やがて付け替え運動は終息していきました。そのような中、幕府は急に付け替えを決め、宝永元年（1704）に工事が実施されました。付け替え運動では中甚兵衛が有名ですが、実態はかなり異なっていたようです。運動はどのように進められたのか。なぜ付け替えられることになったのか。その経緯や背景について考えていきます。

（安村 俊史）

第1回 令和8年5月17日（日曜日）

古代大和川の洪水と和気清麻呂の付け替え工事

第2回 令和8年6月21日（日曜日）

付け替え運動のはじまり

第3回 令和8年9月6日（日曜日）

付け替え不要の決定

第4回 令和8年10月18日（日曜日）

終息する付け替え運動

第5回 令和8年11月15日（日曜日）

急に決まった付け替え

※申込方法は、裏面をご覧ください。